

高円宮妃杯 JFA 第 30 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会東海大会

実 施 要 項

1. 趣 旨 東海サッカー協会は、東海地区における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する。

2. 主 催 一般社団法人 東海サッカー協会

3. 主 管 一般社団法人 三重県サッカー協会

4. 協 賛 株式会社モルテン

5. 日程・会場

開催日： 2025年 11月 1日（土）＜1回戦＞
11月 2日（日）＜2回戦＞
11月 3日（祝・月）＜2回戦＞
11月 8日（土）＜準決勝戦＞
11月 9日（日）＜決勝戦＞
予備日 11月 3日（祝・月）
11月 15日（日）

会 場： 三重交通 G スポーツの杜鈴鹿 三重県鈴鹿市御園町1669

1日（土） 第3G（人工芝）・第4G（天然芝）
2日（日） 第2G（天然芝）
3日（祝・月） 第2G（天然芝）
8日（土） 第2G（天然芝）
9日（日） 第4G（天然芝）
3日（祝・月） 会場未定〈予備日〉
15日（土） 第3G・第4G（天然芝）〈予備日〉

組合せ：別紙参照

6. 参加資格

- (1) 本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
- (2) 2010年(平成20年)4月2日から2013年(平成25年)4月1日までに生まれた女子選手であり、2025年10月18日(土)までに本協会に登録(追加登録も含む)されていること。
- (3) クラブ申請制度の適用

JFAの「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手（複数人可）については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。ただし、参加する選手については以下のすべてを満たしていること。

- ① 上記(2)を満たしていること。

参加チームの種別区分	同一「クラブ」内の登録種別区分
WE リーグ・なでしこリーグ・一般・大学	高校・クラブ（高校生）・中学・クラブ（中学生）・（男子） 2 種・（男子） 3 種
高校・クラブ（高校生）	中学・クラブ（中学生）・（男子） 3 種

②下記種別区分のチームに所属していること。

③本大会の予選を通して、他のチームで出場*していないこと。

(4) 外国籍選手:5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。

(5) 移籍選手: : 本大会の予選を通して、選手は他のチームで出場*していないこと。

*出場とは、公式記録に 1 分以上記載された場合を言う。

(6) 合同チーム:主体となるチームの選手数が 16 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。

①主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。

②合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。

③極端な勝利目的のための合同チームではないこと。

④合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会女子委員長が別途了承すること。

⑤大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

7. 参加チームとその数

参加チームは、次により選出された 12 チームとする。

岐阜 1 チーム、三重 1 チーム、愛知 1 チーム、静岡 2 チーム

・2025 年度東海リーグ 7 チーム（2 位～8 位）

8. 大会形式 ノックアウト方式

9. 競技規則 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」2025/2026 による。

10. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) ボール

試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタッジオ 4900 ピンク 5 号 品番 : F5N4900』とする。

(2) 競技者の数

① 競技者の数: 11 名 交代要員の数: 7 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 3 名以内

② 交代を行うことができる数: 5 名以内 以下、本項に基づく交代を「通常交代」という。

a. 試合中の交代は、各チーム最大 3 回とする（1 回に複数人を交代することは可能）。

ハーフタイムの交代は回数に含まれない。

b. 延長戦が行われる場合、さらに 1 名かつ 1 回の交代を行うことができる。（直前の 80 分間と合わせて最大 6 名かつ 4 回の交代が可能となる）延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は回数に含まれない。

③ 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。

b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。

- c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。

(3) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数：6名以内

(4) テクニカルエリア：設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度1名が伝えることができる。

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. 要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。

チーム	適用されるユニホーム要項（リーグ）
Jクラブ傘下のチーム	公益財団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）

この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備できる場合のみ使用を認められる。

- c. フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）を用意のうえ、参加申込の際所定の様式にて提出し、各試合には正副両方を必ず携行すること。
- d. 各試合で使用するユニフォームは、チーム都合による変更は認められない。両チームは試合当日、正副のユニフォーム現物を持参し、審判員立会いのもと確認を行う。その際、審判員が判定に影響があると判断した場合には、使用するユニフォームを変更することができる。
- e. シャツの前面・背面に、参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
- f. ユニフォームの色、選手番号については、参加申込締め切り後の変更は認めない。
- g. ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- h. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

② キャプテンアームバンド

競技規則で定められたアームバンドを、各チームで用意して着用する

(6) 試合時間

① 試合時間は80分（前後半各40分）とする。

ハーフタイムのインターバル：原則10分間

② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ☐ 1回戦～決勝：PK方式により勝者を決定。
- ☐ PK方式に入る前のインターバル：1分間

(7) その他

① 第4の審判員の任命：行う

② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

- ③ メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込をした30名の中からとする。

1 1. 懲 罰

- (1) 大会規律委員会の委員長は一般社団法人東海サッカー協会規律委員長とし、委員については、東海女子委員長、各県女子委員長とする。
- (2) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (4) 本実施要項の記載要項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

1 2. 大会参加申込

- (1) 1チームあたり36名(役員6名、選手30名)を最大とする。参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名を選出する。
- (2) 参加申込した役員のうち、少なくとも1名はJFA公認「C級コーチライセンス」以上の保有者でなければならない。
- (3) 参加申込提出期限：2025年 10月 18日(土) 21:00
申込先：下記申込先までメールにて申し込むこと。また、**選手証データも併せて提出すること。**
- (4) 参加申込提出以降の選手の変更は認めない。ただし役員の変更は可能とする。

1 3. 参加料 30,000円 振込先 百五銀行四日市支店 普通口座番号 768338

一般社団法人三重県サッカー協会女子委員会

※振込者は必ずチーム名が分かるようにお振込み下さい。振込期限 10月18日(土)

1 4. 選手証

本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

1 5. 表 彰

- (1) 上位2チームに表彰状を授与する。
- (2) 上位2チームは、2025年12月6日(土)～12月27日(土)に行われる全国大会に出場する権利を得る。
- (3) 東海第1代表は東海U-15女子リーグ1位チームとする。

16. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

17. 試合の中止・中断の決定について

- a. 延期は、東海女子委員会で協議の上、決定する。
- b. 途中中止は、大会事務局及び主審で協議の上、決定する。
- c. 途中中止なった場合は下記のとおりとする。

試合の状況	中止になった時間帯		
	前半の内	ハーフタイム	後半の内
同点	再開試合	再開試合	再開試合
1点差以上	再開試合	試合成立	試合成立

- d. 再開試合でのメンバー変更を認める。
- e. 警告・退場の処分は規定どおりとし、当該試合においては選手の補充はできない。
- f. 再開試合において更に途中中止が発生した場合は、東海女子委員会で協議の上決定する。

18. その他

- (1) 試合の70分前にMCMを行う。その時に、ユニフォームの確認、選手証の提出を行う。
- (2) メンバー票は試合開始前70分までに本部へ3部（本部記録、本部審判、相手チーム）提出する。
- (3) 大会要項に規定されていない事項については東海サッカー協会女子委員会において協議の上決定する。
- (4) 大会要項に規定されていない事項については東海女子委員会において協議の上決定する。
- (5) 東海U-15女子リーグ1位のチームは東海第1代表として全国大会に出場する権利を得る。

19. 宿泊について

大会にて斡旋は行いませんので、各チームで手配をお願い致します。

20. 大会申込み・問い合わせ先

高円宮妃杯 JFA 第30回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会東海大会

大会実行委員長 西山 芽衣

携帯 : 090-8672-0837

E-mail : m.nishiyama@veertien.jp

以上